



**NPO高知県
日中友好新聞**

2021年8月1日

No.71号

発行責任者 岡林俊司

編集人 坂本茂雄

NPO 法人高知県日中友好協会

〒780-0870 高知市本町4丁目

1-37 丸ノ内ビル 1F8号

TEL : 088-825-0011 / FAX : 088-825-0513

nichu-kochi@movie.ocn.ne.jp

http://kochi-nichu.com

第3回理事会で副理事長、事務局長、事務局次長、常任理事を選任

副理事長は伴 武澄氏、事務局長は坂本茂雄副会長が兼務に

2月20日開催の2021年度通常総会では会長、副会長、理事長など理事33名、監事2名の役員を決定していましたが、定款第14条3項では「副理事長、常任理事、事務局長及び事務局次長は理事の互選とする」となっており、7月17日(土)の第3回理事会で次の方々を決定しました。とくに事務局長ポストが難産で、最終的に坂本茂雄副会長に兼務をお願いしたところです。今後新執行部は集団指導体制で臨んでいきますので会員の皆様のご協力よろしくお願い致します。

(役員体制：別表参照)

副理事長：伴 武澄(新任) ※定款上、副理事長は5名以内)

事務局長：坂本茂雄(新任) ※副会長と兼務
事務局次長：大久保昭彦(再任)

常任理事：近藤浩一、竹内昭卿、安岡土佐夫、宮本博行、中野ミツヨ、入江康平、梅本 治、西岡史雄、野村佳代、

※常任理事についてはこれまで事務局当番をしてきた方と広報、事業、青年・学生、幡多地区担当などで実務を担っていただく方を選考しました。

※今後、活動促進のため定款38・39条にある「常任理事会」、「専門委員会」などの設置・開催も検討していきます。※組織、事業、広報、青年・学生、女性等

2021・2022年度役員

役職名	氏名	役職名	氏名
顧問	中谷 元	事務局長	坂本茂雄
〃	広田 一	(副会長と兼務)	
〃	武内則男	事務局次長	大久保昭彦
〃	濱田省司		
〃	岡崎誠也	常任理事	竹内昭卿
〃	藤原充子	〃	安岡土佐夫
〃	川野和子	〃	宮本博行
〃	浜田嘉彦	〃	中野ミツヨ
		〃	入江康平
名誉会長	鈴木康夫	〃	梅本 治
		〃	西岡史雄
会長	岡林俊司	〃	野村佳代
		〃	近藤浩一
副会長	植野克彦	理事	大石 宗
〃	中谷 俊	〃	植田英久
〃	坂本茂雄	〃	田中一孝
〃	大野祥雲	〃	王 整 斌
〃	安岡豊実	〃	井上 健
〃	溝 渕 勝	〃	島崎 譲
〃	折田晃一	〃	間嶋 祐一
〃	和田雄一	〃	森 恒一郎
		〃	前西 繁成
理事長	近藤 強	〃	山田 健一
		〃	中村博孝
副理事長	伴 武澄	〃	田村信雄
		監事	竹森桂翠
		〃	清家晴男

中国 2 団体と（公社）日中友好協会役員がオンライン会議（7/19）

中国人民対外友好協会の林松添会長・中日友好協会の程永華常務副会長と本部役員・各県会長が参加

この会議は来年の「日中国交正常化 50 周年」を控え日中双方が今日の課題である新型コロナウイルス感染問題や東京五輪・北京五輪などについて意見交換を行いました。日中友好協会からは岡崎理事長、宇都宮副会長、西堀専務、大藪・永田常務と各県会長など 5 名も参加しました。

岡林会長からは、日中国交正常化に尽力した伴 正一元中国公使のことや、「上海こども将棋使節団」との交流、程永華ご夫妻と親交のあった渡辺英子元副理事長のご逝去などについて報告しました。

会議は午後 3 時半から 5 時過ぎまででしたが、最後に「（公社）日中友好協会、中国対外友好協会・中日友好協会による協力体制強化とコロナ政治利用反対に関する共同文書」（下記参照）を確認して閉会しました。

<中国側の参加者>

林松添（中国人民対外友好協会会長）、程永華（中日友好協会常務副会長（前駐日大使））、程海波（中日友好協会副秘書長）、張孝萍（中日友好協会友好交流部部长）

（公社）日中友好協会、中国対外友好協会、 中日友好協会による 協力体制強化とコロナ政治利用反対に関する 共同文書

我々公益社団法人日本中国友好協会と中国人民対外友好協会、中国日本友好協会は、2021 年 7 月 19 日にオンライン会談を行い、協力体制強化、相互サポートおよび新時代における日中民間友好交流の促進をめぐる率直な意見交換を行い、広範な共通認識に達し、次の共同文書を発出することに合意した。

一、21 世紀はアジアの世紀であり、日中両国は互いに重要な隣国同士であると同時に、アジアの重要な国同士でもある。両国の人民は手を携えて努力し、日中関係の長期にわたる健全かつ安定した発展を推進し、日中国民間の子々孫々にいたる友好を推し進め、アジアの世紀そして我々の故郷であるアジアをよく守り、よく発展させていくべきである。

二、新型コロナウイルスに国境はない。それは人種や民族を問わず、21 世紀に生きる全人類が直面している深刻な試練であることに一致した。人類は死活問題を共有する運

命共同体であり、一致団結し力を合わせることではじめて感染症に打ち勝ち、各国の人々の生活や生産活動の秩序を取り戻すことができる。

三、我々は、コロナウィルス感染の政治利用を断固反対する。生命を尊重し、科学を尊重し、一丸となって協力し合い、科学的に対処することで、全人類のホームおよび生命の健康、安全を守るべきだと国際社会に呼びかける。

四、我々は、コロナウィルスパンデミック中に開催される東京五輪の成功を祈り、またそれにより蓄積された経験及び教訓を北京五輪の開催に活かしていく。日中文化スポーツ交流推進年を契機に、交流事業を展開し、友情と協力を深めることを決意し、「友情、連帯、フェアプレーの精神」をもって相互に理解しあうオリンピック精神に則り、世界の人々が手を携えて感染症の暗闇から抜け出す一助になるよう努力する。

五、我々は、両国の青少年、文化、スポーツ、地方政府、メディア・シンクタンクなどの分野における友好交流協力を積極的に推し進め、両国の国民間で親しみが増し、心が相通じるよう後押しをすることで、来年に控える日中国交正常化 50 周年の節目に向けて、新時代における日中関係の発展に新たな貢献をしていく。

2021 年度日中友好中国帰国者の会総会を開催（5/22）

規約改正で名称を「高知県日中友好中国帰国者の会」に変更

新会長に中野ミツヨさん、事務局長に武内俊子さんを選出

日中友好中国帰国者の会（坂本茂雄会長）は、5月22日（土）午後1時半から高知市南部健康福祉センター一会議室で総会を開催し、49名（内委任状21名）出席のもと、事業報告、決算、監査報告を承認の上、新規約を決定しました。なお、岡林会長が来賓挨拶を行いました。

新規約では、名称を「高知県日中友好中国帰国者の会」とし、役員定数を会長（1名）、副会長（2名）、事務局長兼会計（1名）、事務局次長（1名）、幹事（7名）、監査（2名）とし、下記の方が投票によって役員として選出されました。

会 長	中野ミツヨ	副会長	麻田勇、和田雄一
事務局長兼会計	武内俊子	事務局次長	森田香代子
理 事	鈴木英子、岡宗東亜子、宗海武志、平野洋子、沢本桂子、田中秋子、谷脇恵美子		
監 査	畑山恵美、笑原範子		

また、日中友好協会には、団体会員として、継続して加入することも確認されましたので、今後とも高知県日中友好中国帰国者の会の活動に、日中友好協会として連携、支援することが求められました。

※これまで日中友好中国帰国者の会には当協会から複数の役員が帰国者の会の役員として参加していましたが、この間の議論で、“役員体制は帰国者の皆さんだけで組織する”ことを確認していたので、今回の役員体制に当協会は関わっていません。ただ両組織の連携はこれまで以上に強めていきます。

そして新たな組織として、高知市に届け出て、委託契約も締結されました。なお、6月27日（日）に第1回役員会を開催し役員の役割分担を確認しました。

「牛子華四国八十八ヶ所山水画展」開会セレモニーへの参加（6/11）

日時:2021年6月11日（金）10:00

場所:八幡浜市美術館

出席者:岡林会長、植野副会長

- ・松山市在住（24年）の中国人書家の牛子華さんは当協会主催の「春節を祝う会」へも友情出演されていますが、この度標記「山水画展」を6月11日～22日まで開催しました、初日の6月11日の開会セレモニーには、主催者（愛媛県華僑華人連合会等）から出席要請があり、当協会から二人が出席しました。
- ・主催者を代表して愛媛県華僑華人連合会の林全南会長が挨拶し、来賓代表として大城一郎八幡浜市長と岡林会長が祝辞を述べ、牛子華さんがお礼と八十八か所の寺院全てを描いた経緯と苦労話をされました。テープカットの後、牛子華さんの案内で作品を鑑賞しました。
- ・この山水画展は全国展開される計画もあり、高知で開催されるときには積極的に応援していきます。
- ・なお、今回の山水画展に当協会として3万円の協賛金を支出しました。（3/27の第2回理事会決定）

大阪総領事の交代に伴う新総領事からのメッセージ

6月29日付で大阪総領事館の薛劍総領事が就任され、当協会へ就任挨拶状が送られました。関西、中・四国地区の日中友好活動の推進に向けて連携していきます。また、以前の李天然総領事のように来高されたときは交流会を実施していきます。

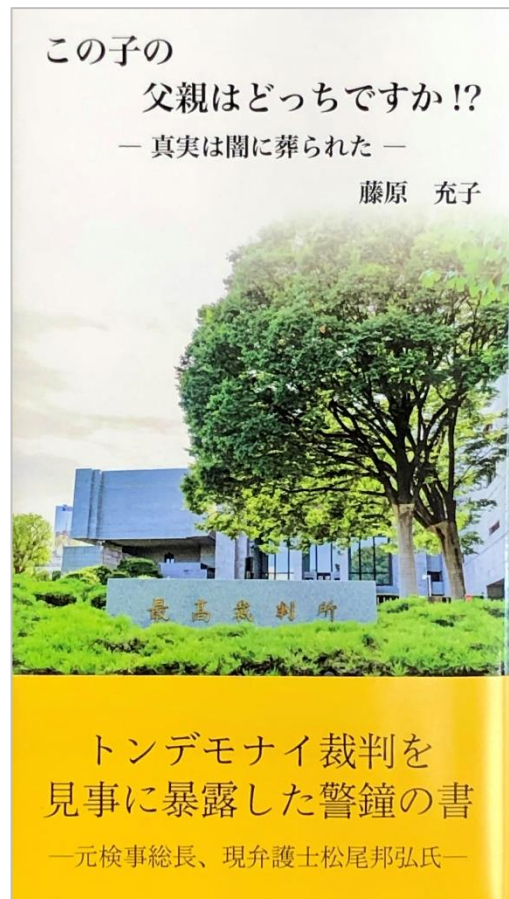
藤原充子顧問が「この子の父親は、どっちですか！？」を出版

売上金から100冊分・12万円を当協会に寄付

「弁護士 50 年、次世代への遺言状（上・下巻）」に続いて藤原充子顧問が「この子の父親はどっちですか！？～真実は闇に葬られた～」を今春出版されました。40 年以上前の民事裁判ですが、父親は科学的鑑定により養父の子であると認定され、一審で勝利したものの控訴審判決で否定され、真実が葬られた事件を記述したものです。

藤原顧問は「本書は裁判所への批判です。私の信条たる正義の追求に勇気をもって一矢を報いたいとの思いから執筆しました。微力であり、犬の遠吠えであることは承知しておりますが、皆様のご批判、感想を期待しています」と述べられています。皆さんぜひ講読して藤原顧問に感想をお寄せください。本（定価 1,200 円）は書店にも置いていますが、藤原法律事務所（088-822-9262）か当協会（088-825-0011）までお申し込みください。

なお藤原顧問から、「本の売上金 100 冊分、12 万円を当協会に寄付します」の申し出がありました。「弁護士 50 年、次世代への遺言状（上・下巻）」で 40 万円の寄付を頂いていますが、今回も有難く頂きます。心から御礼を申し上げます。



第3回理事会(2021・7・17)報告

・主な経過報告

- ①高知市・蕪湖市友好都市委員会 2021 年度総会 (5/18) ②2021 年度日中友好中国帰国者の会総会 (5/22)
- ③「牛子華四国 88 カ所山水画展」開会セレモニーへの参加 (6/11) ④（公社）日中友好協会第 41 回定例理事会 (7/1) ⑤定款変更、役員登記等の事務処理報告

・協議事項

- ①副理事長、事務局長、事務局次長、常任理事の選出について②事務局当番体制（平日 10 時～午後 1 時）について（再提起）③その他 ・中国留学生との“秋のリンゴ狩り”について・王希奇「一九四六」高知展（11/28～12/5）への入場呼びかけ



王希奇「一九四六」高知展

2021 年 11/28（日）～12/5（日）

9 時 30 分～18 時 30 分（最終日 16 時まで）

高知市文化プラザかるぽーと 7 階第 1 展示室

前売り 1,000 円、当日 1,200 円

学生・高校生以下無料

※前売り券は当協会にあります